

ミッションの再定義(医学)

振興の観点

医療人として必要な資質を備えた人材の育成に加え、国立大学の医学分野においては、超高齢化やグローバル化に対応した人材の育成や、医療イノベーションの創出により、健康長寿社会の実現に寄与する観点から機能強化を図る。

各大学の特色・強みを活かした機能強化の例

先導的な人材育成機能の強化

超高齢化に対応した総合的な診療能力を持つ医師の育成や、地域の課題に対応した機能を強化

(例)	旭川医科大学 金沢大学 鳥取大学	弘前大学 福井大学 山口大学	千葉大学 岐阜大学 徳島大学	信州大学 滋賀医科大学 愛媛大学
-----	------------------------	----------------------	----------------------	------------------------

社会の課題解決や産学官・大学間連携

地域の行政、企業、教育・医療機関等との連携による地域・社会の課題解決のための研究や人材育成を強化

(例)	山形大学 富山大学	秋田大学 浜松医科大学	新潟大学 島根大学 宮崎大学	山梨大学 香川大学 琉球大学
-----	--------------	----------------	----------------------	----------------------

グローバル化の推進、国際貢献

国際的に活躍できる医療人・研究人材養成の強化、世界的課題に関する研究や医療支援を通じて国際社会へ貢献

(例)	東京医科歯科大学	三重大学	神戸大学	長崎大学
-----	----------	------	------	------

最先端の研究・開発機能の強化

基礎研究・臨床研究を進め、革新的な医薬品・医療機器開発等による我が国発のイノベーション創出を強化

(例)	北海道大学 東京大学	東北大学 名古屋大学	筑波大学 京都大学	群馬大学 大阪大学
-----	---------------	---------------	--------------	--------------

左記の4つの柱は相互に密接に関連する方向性のため、各大学をいざずれかにカテゴリー化するものではない。強みを活かした機能強化の方向性の一歩を紹介したものである。

「地域枠」の確定

国立37大学879人 (H25)

地域の医師確保

高齢者人口(75歳以上)の急増
2005年⇒2025年で約2倍へ

高齢化による医療ニーズの変化

医療・介護分野の就業者数は
2009⇒2020年で約240万人増見込み

医療技術の高度化

高度医療実施件数
国立大学附属病院が82%を占める

基礎医学系大学院における医学部出身者比率の減少

H5 59.2% ⇒ H22 36.7%

研究開発の国際競争の激化

臨床医学論文数の伸び率 (H15 ⇒ H22)

日本 ▲34.5%
韓国 143.2%
中国 172.5%

新薬創出数は世界3位だが医薬品の輸入超過が拡大中

(2012年1兆6,203億円の赤字)

臨床研究中核病院の指定(厚生労働省)

10機関中8機関が国立大学附属病院